

Rベースの統計解析ツールVisual R Platform ~オープンソースソフトウェアによる解析と特定用途向けソリューションのご提供~

株式会社NTTデータ数理システム データマイニング部 関川 拓也



NTT DATA Mathematical Systems Inc.



Visual R Platform (VRP)とは



データサイエンティストに必要な3つの力



- ・ビジネス力:課題を解決する
- ・データサイエンス力:分析結果を読み取る
- ・データエンジニアリング力:統計、プログラム

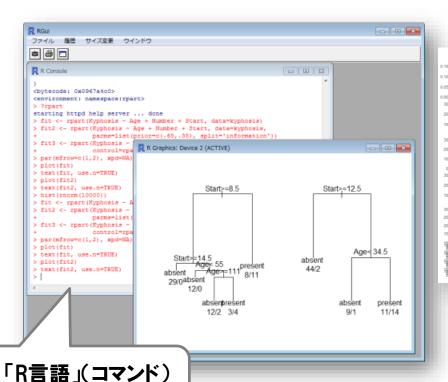
最も大切な「ビジネス力」を持った人材が「データエンジニアリング力」を身に着ける有効な手段が

統計ソフトウェア

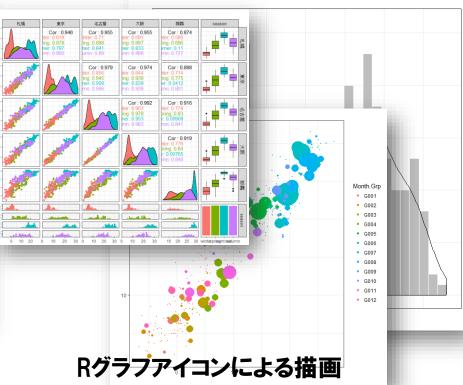
世界で最も広く使われている統計解析ツール R(アール)



フリーの統計ツール







- 入力による実行
- 世界トップレベルのユーザー数、米国政府機関等でも採用されています。
- ・ 強力な機能(統計解析、高速な関数群、豊富なグラフ機能)が利用できます。
- ・ 膨大な拡張ライブラリ(CRANネットワーク)が日々強化され、最新の分析アルゴリズムを利用できます。

Rで統計!

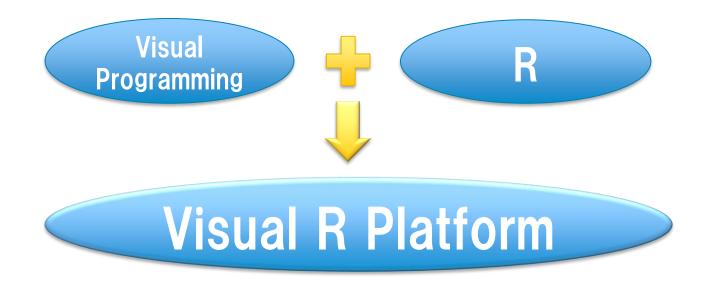


- 今や、統計ソフトのデファクトスタンダードとなったR
- ■しかし、Rは実は プログラミング言語・・・
- ■もっと手軽に統計の分析・学習はできないものか・・・?

Visual R Platformの特徴



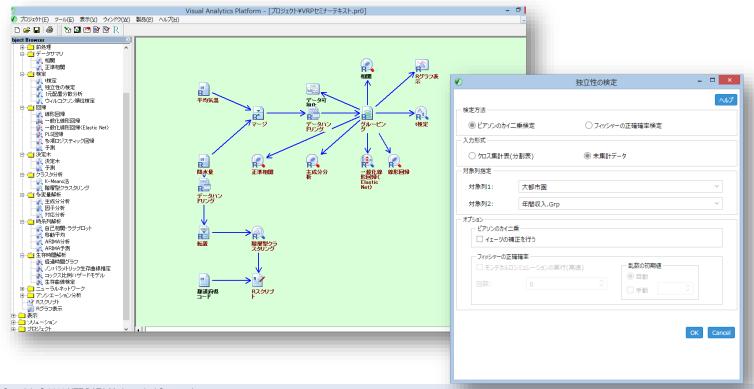
- ■Rベースのビジュアル分析ツール
 - >分析ツールの世界的標準Rの豊富な資産を利用
 - > VMS等で定評あるビジュアルプログラミング環境



ビジュアルプログラミング環境



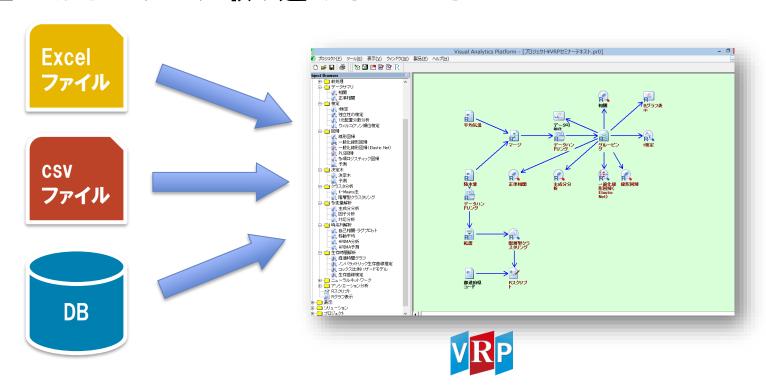
- アイコンが分析の単位を表す
 - > パラメータをダイアログで入力するだけで即実行
- アイコン間のリンクで処理フローを表現(コーディング不要)
- Rの関数を知らなくても分析が可能
 - ▶「どう書くか」ではなく「何を分析するか」に集中できる



手軽にデータ取り込み



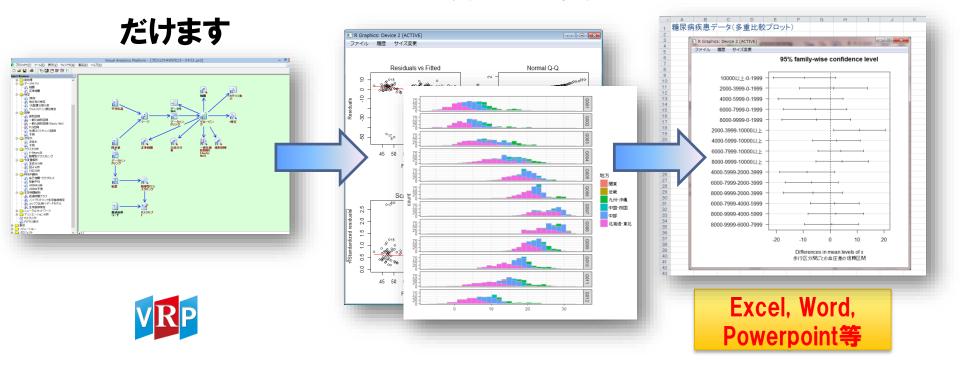
- ■データを簡単にVRPに取り込めます
 - >ファイル (csv, excel他) をドラッグ &ドロップ
 - > 取り込み時のオプション指定もラクラク
- 各種DBからのデータ取り込みもサポート



グラフ作成も簡単



- ■ワンクリックで視覚化
 - > Rグラフ表示アイコンで見栄えのするグラフを簡単に作成
 - > オブジェクトビューによる分析結果の視覚化
- ■レポート、文書への貼り付け
 - >各種の画像ファイルに変換可能。資料作成にもご活用いた



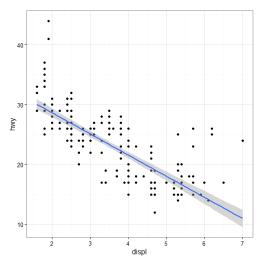
Rグラフ表示



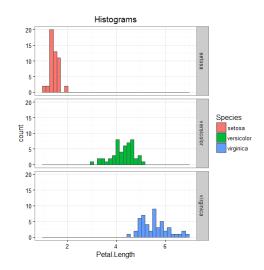
- VRP上のグラフ表示アイコン
 - ▶ 美しく、見栄えのするグラフを簡単に作成
 - ▶ 通常のVRPアイコンと同様に、Rソースエクスポート機能でR言語のソースコードに 変換可能
- 加えて、Visual Analytics Platform独自のグラフも描画可能です

グラフの種類と主な機能	
散布図	散布図を描く. 回帰直線等のプロットも可能
折れ線	複数個の系列を同時にプロット
箱ひげ	カテゴリごとに分類してプロットする機能
対散布図	相関係数、箱ひげ図、ヒストグラムも同時に描画
ヒストグラム	カテゴリごとのプロット機能有り
棒グラフ	カテゴリごとのプロット機能有り
円グラフ	Pieチャートの描画
hi-lowグラフ	株価変動などに使われるグラフ

Rグラフ表示アイコンのプロット例



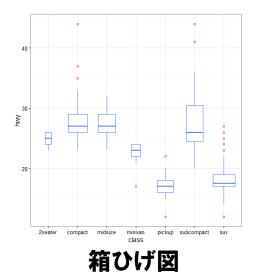
Cor - 0.118 | Cor - 0.118 | setious 0.287 | setious 0.278 | se

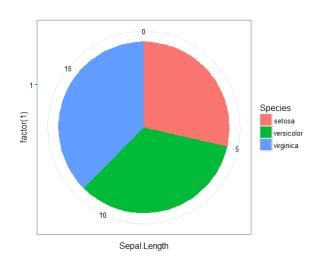


散布図(回帰直線付き)

対散布図

ヒストグラム





円グラフ

Visual R Platform の統計解析機能



統計解析アイコン

オブジェクトブラウザ内の 統計解析アイコン一覧

- 基本的な統計解析機能は、既存のアイコンを利用
 - 検定、線形回帰、時系列解析など
- アイコン化されていない機能は、Rスクリプト アイコンを利用
 - 並列処理や要望に応じた機能追加(Rライブラリ、 階層ベイズ、他機械学習)が利用可能
 - Rのグラフ関数も利用可能

R の持つ豊富な統計計算リソース、日々増加している機能や パッケージをフルに活用することができます



Visual R Platform のデータ処理機能

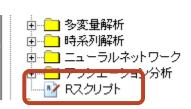


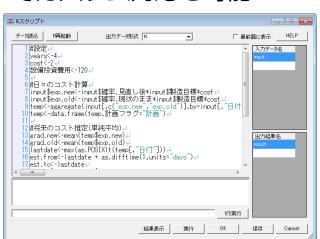
前処理アイコン

- 基本的な前処理加工、グラフ作成機能は、 既存のアイコンを利用
 - マージやグルーピング、サンプリングなど
 - 平均や分散などの集計機能は「データハンドリング」 アイコンで利用

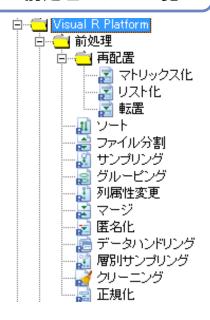
Rスクリプトアイコン

- アイコン以外の処理は、Rスクリプトアイコンを利用
 - Rスクリプトアイコンでカスタム対応も可能

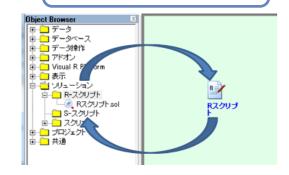




オブジェクトブラウザ内の 前処理アイコン一覧



作成したRスクリプトアイコンは、 アイコン化して再利用可能!



Rスクリプト自動生成

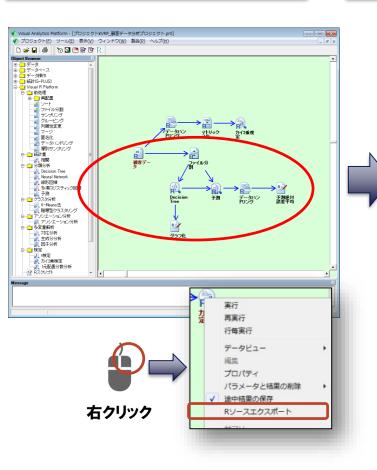


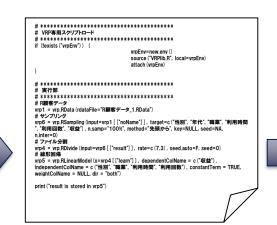
• Rソースエクスポート…プロジェクトの内容をR言語のスクリプトとして出力

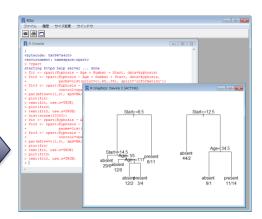
右クリックメニューから R ソースエクスポートを実行

R スクリプトを自動生成

R がインストールされていれば ほとんどの環境で実行可能! (VRP 不要)







活用方法の幅が広がる!

- / 分析処理の記録
- ✓ スクリプトの共有
- ✓ Linux上での定型処理化 etc・・・

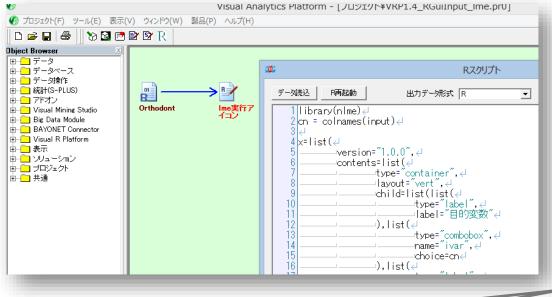
RGuilnput



• 簡易ユーザーインターフェース作成機能: 簡易なスクリプト記述で標準 アイコン同様のダイアログを表示、値の指定が可能に

スクリプトアイコンを編集し

実行すると、ユーザーインターフェース起動。 パラメータ指定などがリスト、 コンボボックスで実現





分析手法の幅が広がる!

✓ 専門性の高い分析用のカスタマイズを 行ったアイコン作成が可能

分析の共有



分析環境の共有

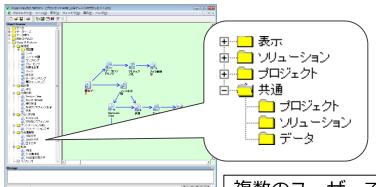
• 複数名でご利用の場合 その 1 …分析フローをファイル化して受け渡す



こんな時に有効!

- ✓ 作成したプロジェクトを異なるマシンの 間で交換したい
- ✓ 遠く離れた人に、添付ファイルの形で プロジェクトを渡したい
- ✓ 作成したプロジェクトのバックアップを 取りたい

• 複数名でご利用の場合 その2…共有フォルダにプロジェクトファイルを保存する



こんな時に有効!

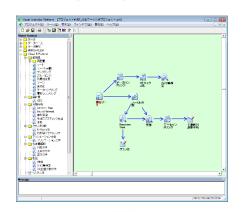
- ✓ ユーザ共通のネットワークサーバに接続 できる環境
- ✓ 作成したデータ、スクリプトの交換を手間 なく実施したい

複数のユーザーで共有可能な領域を作成 データも分析フローも簡単に共有できます

定型処理(バッチ)実行

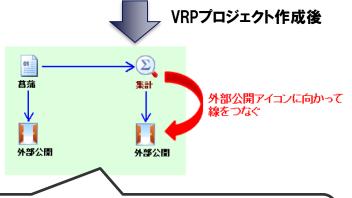


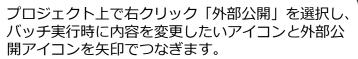
• 繰り返し頻繁に行う処理を定型(バッチ)処理化



こんな時に有効!

- ✓ 他システムから計算エンジンとして呼び出したい
- ✓ 日常的に繰り返す定型処理をスケジュールを 組んで実行したい
- ✓ 複数ファイルに対して同じ処理を実行しておき、 結果だけを確認したい











バッチプログラムを作成し、設定、実行します

日次バッチ、月次バッチなど、レポーティング機能 <u>としても活用可能</u>!グラフ画像の出力も可能!

VRP 1.7の新機能



NTT DATA Mathematical Systems Inc.

特定分野向けソリューションのご提供

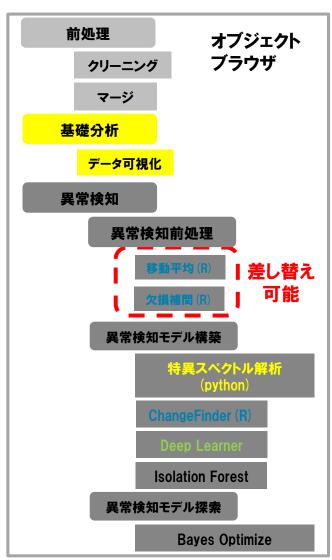


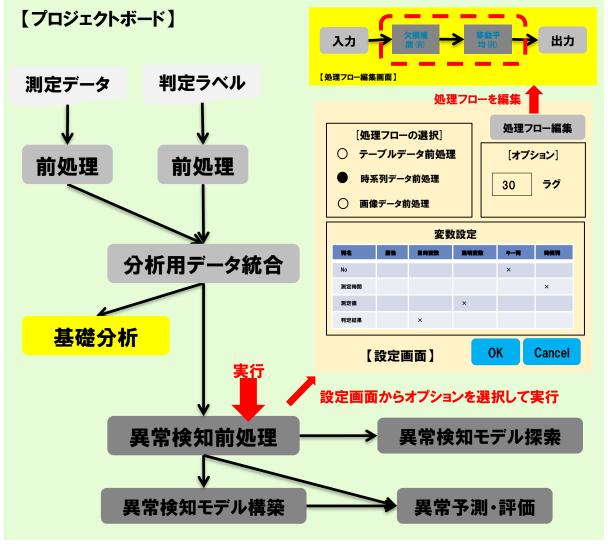
- VRPでは、従来の汎用的な分析機能をアイコンの形でご提供する他に、特定分野に 特化したソリューションをVRPのプロジェクトファイルの形でご提供していく予定です.
- <特徴>
 - ▶ 用途に応じた典型的な分析フローをご提供
 - ▶ 入力データを差し替えるだけで一連の分析が行えます
 - ・前処理から基礎分析、モデル構築、結果の可視化まで
 - ・表・グラフ・コメントを一括で管理可能
 - ・最小の手間で精度向上を行えます
- 第1弾として、VRP 1.7では異常検知ソリューションに注力いたします.
- <想定適用分野の例>
 - ▶ 生産ラインにおける異常検知(センサーデータからの異常判定)

詳細は当日ご紹介します

ソリューション構成(イメージ図)







NTTデータ数理システム 技術者インタビュー

Rユーザ向け分析ブラットフォーム Visual R Platform



センサーから読み解く 製造工程の異常検知に活用

働き方改革や人口減少に伴う人手不足に対応するため、AIの活用を検討する企業が増えています。一方でAIといえども、使う人間に確かな知見や意思がないと狙った結果は得られません。また、多くの企業がツールの導入ではなく、活用で挫折することも報告されています。NTTデータ数理システムでは、AI活用への取り組みに不安がある方向けにサポートサービスを行っています。業務知識や自社のデータに対する知見はあるが分析経験がなく、しかし成果を求められている担当者に対して、その目的やデータに合わせ、幅広い経験や知識を持つ技術者が、親身に相談にのります。その技術者の1人、データマイニング部シニアアナリストの中道祐希は、センサーデータを利用した異常判別を実現した際に、Visual R Platform (VRP)を活用。その分析の進め方について聞きました。



NTTデータ数理システム データマイニング部

Interview

分析前のデータ整理も集計も。VRPで現状把握

相談者がどのようなことに困っていて、何を解決しようとしていたのかを教えてください。

申 道 ご相談者は大手メーカーのICT部門に所属される方で、データを活用することで、さらなる品質向上につながる「気づき」が得られないか、という課題をお持ちでした。製造現場で記録されたデータの一部を持参されたので、お持ちになったデータについてヒアリングを行いました。データは時系りに記録された100種類以上のセンサーデータで、一定の時間間隔で別定されており、1レコード1000時点前後あります。1レコード毎に、このようなテーブル形式で保存されていました。それぞれのレコードには、別途費用をかけて行ったテスト結果(合格、不合格)が超づいていました。

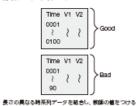
分析の目的は「不合格となる原因が何か知りたい」「新たなセンサーデータから、テストをしなくても合否が判定できるようにしたい」ということでした。

ご相談者はすでに、ご自身で自星をつけたセンサーのグラフ化を行っていましたが、不合格 に結びつくセンサーや規則性は発見できていませんでした。

問題の難しさを教えてください。

中 道 適常の判別問題は1行に原因となり得るデータと、結果のデータが保存されている状態で 分析を行い、結果に対する関連性を特定し、予測を行います。そのための手法はさまざま 開発され、代表的なものにはDecision Tree (決定木) やニューフルネットワークがあります。

分析データのイメージ



時系列のパターンをグラフで把握

PROFILE

中道 祐希

2004年入社。異常検知 を含む機械学習主教に関 すら受配分析に従事。近 明発、コンサルティング、 データサイエンティスト 教育ソフトを用いての目 支援を中心に取り組む。

詳細は配布資料をご覧ください

[表面に続く]

Copyright © 2019 NTT DATA Mathematical Systems Inc.

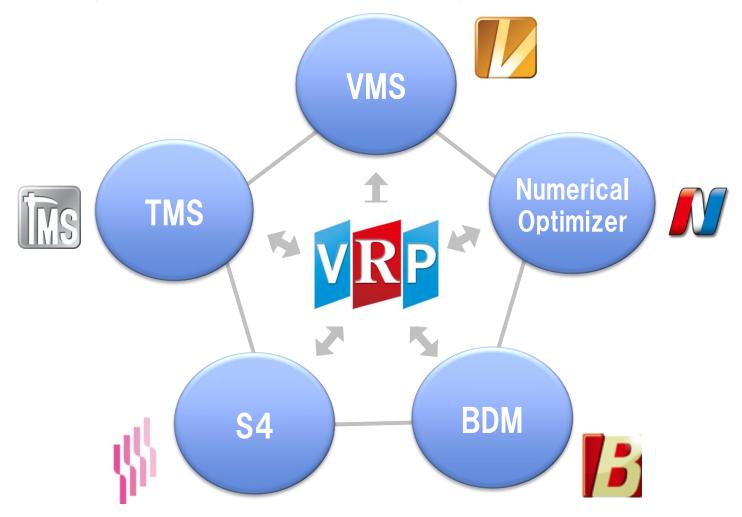
数理システム製品間の連携



NTT DATA Mathematical Systems Inc.



- VMS, TMS等の数理システム他製品との連携が可能
 - >複数製品の連携で、さらに高度・多様な分析を



製品連携例(1): RNUOPT + VRP



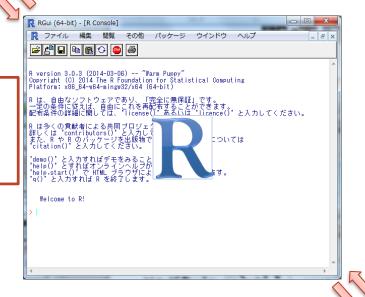
RNUOPTとは?

Numerical Optimizer **をエンジンとした** 最適化機能を提供する R のパッケージ

Rのデータ加工、統計解析機能と

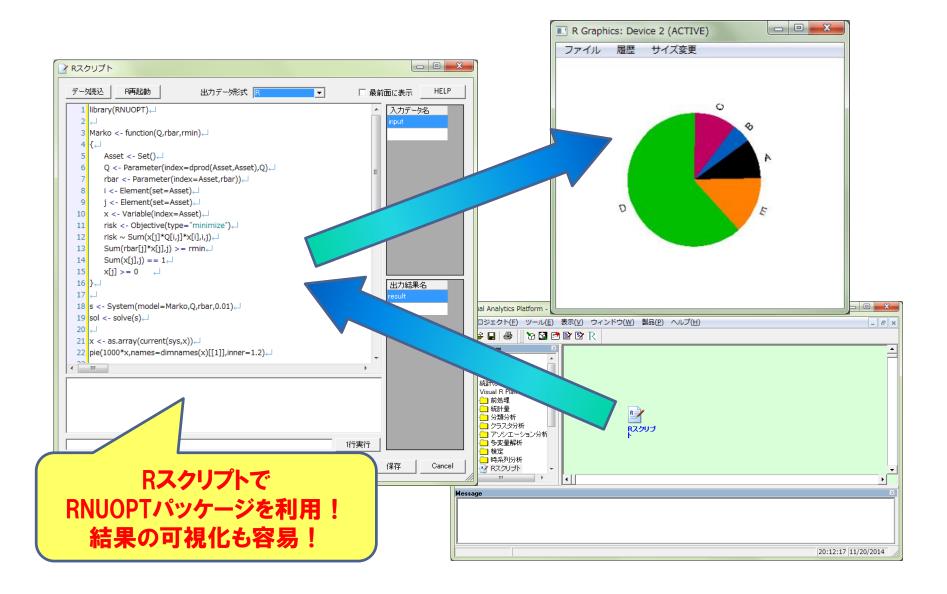
Numerical Optimizer での最適化機能が融合

R のインターフェースで Numerical Optimizer を使用できます



もちろん Visual R Platform からも使用可能!

Visual R Platform



お問い合わせ先



NTTデータ 数理システム 営業部またはデータマイニング部まで

毎月体験セミナー開催中!

R全般のサポート、 コンサルティング、Rによる システム開発も承ります 何でもご相談ください!

NTTData

株式会社 NTTデータ 数理システム

TEL: 03 - 3358 - 6681

FAX: 03 - 3358 - 1727

【URL】 http://www.msi.co.jp 【E-mail】 vrp-info@msi.co.jp